



チームスローガン

遂

すべては、
勝利を“遂”げるために。

更新履歴

7/22

大会報告
を更新しました

5/21

チームデータ
を更新しました

【チームデータ】

●部員数（2025/5/1現在）

- ・1年生 選手 8名
- ・2年生 選手 13名 マネージャー 1名
- ・3年生 選手 5名
- 合計 選手 26名 マネージャー 1名

●活動時間

- ・平日（火～金） 授業終了後～19:00（19:30完全下校）
※原則月曜日は休養日
- ・休日（練習時） 13:00～16:30（17:00完全下校）

●年間スケジュール

- ・7月 夏の大会
- ・8月 新人戦
- ・9月 秋の大会
- ・10月 NEWS杯
- ・3月 春の大会



【大会報告】

【第107回全国高等学校野球選手権愛媛大会】

7月15日（火） 坊っちゃんスタジアム（1回戦） 松山南 - 松山北

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
松山南	0	0	0	0	0	1	1	0	0	2
松山北	0	0	0	1	0	0	0	1	1×	3

応援ありがとうございました！
新チームも引き続き応援よろしくお願いします。

甲子園懸け熱戦へ 高校野球愛媛大会開幕

第107回全国高校野球選手権愛媛大会は11日、松山市の坊っちゃんスタジアムで開幕した。午後3時半から開会式が行われ、55校49チームの選手が入場行進。試合は12日から始まり、甲子園出場を懸けた戦いが火ぶたを切る。

（21面に関連記事）

例年は開会式後に1試合を行っていたが、今大会は選手の健康面に配慮して開

会式のみとした。

昨年優勝校の聖カタリナ学園を先頭に、各チームは観衆の手拍子を受けながら、大きく腕を振って堂々と行進した。選手を代表し、新居浜商の伊藤優芽虎主将が「愛してやまない野球が100年後もこの地で愛されるよう、野球王国愛媛の復活の先駆けとして、選手全員が光り輝く熱い夏にする」と宣誓した。

大会第2日は12日、坊っちゃんスタジアム、今治、宇和島丸山の3球場で1回



開会式で力強く入場行進する選手—11日午後3時42分、坊っちゃんスタジアム(撮影・和田亮)

戦6試合が行われる。日程が順調に進めば、決勝は27日。
(渡部竜太郎)

「甲子園懸け熱戦へ 高校野球愛媛大会開幕」
2025年7月12日付愛媛新聞
(掲載許可番号：d20250713-03)



接戦の試合を応援する松山南の留学生、キラ・ハニガンさん
|| 坊っちゃんスタジアム

米留学生もエール



3年生や吹奏楽部員ら約400人が坊っちゃんスタジアムに駆け

松山南ダンスに切れ

つけた松山南。チアリーダーの中には米国から留学しているキラ・ハニガンさん(17)の姿もあり、切れのあるダンスでスタンドを盛り上げた。

いでも本当に楽しい」。猛暑に負けず、エールを送った。

試合は惜しくも敗れたが、応援団長の武智夏偉さん(18)は「日ごろから野球部が練習に励む姿を見ていた」と汗を拭う。試合終了後、接戦を演じた選手を「かっこ良かったぞ」と大きな声でねぎらった。(中野貴衣)

母親が日本人で「もつと日本語を勉強したい」と6月中旬に来日。「米国でもチアをしている。(日本の野球応援は)ダンスがいっぱ

ぎやかに。吹奏楽部の清水彩葉部長(18)は「『頑張ってる』の気持ち、より届きそうであれ」と熱を入っていた。

松山北 劇的サヨナラ

松山南痛恨 4失策で涙

坊っちゃんスタジアム

▽1回戦(1時29分)
松山南 000000110032
松山北 000100101x32
▽二塁打 赤羽、森、橋本、南4
(森田2、大野登、立木)北0
盗塁 南1(第2塁)北2(河原2)▽失策 南4(大野登3、立木北1)三好▽捕逸 赤羽、捕逸 大上▽球数 赤羽137、

松岡124
▽審判 球審 田中孝、塁審 中村、本塁、野中
▽試合時間 2時間15分

【評】松山北が投手戦の末、サヨナラ勝ちした。先発松岡が五回まで無安打の好投。失策と捕逸で2点を失うも、集聚力が切れなかつた。同点の九回、松岡の内野安打の間に河原が生還し、終止符を打った。

松山南は赤羽が伸びのある真つすを主体に自責点1で完投。打球が援護できず、4失

松山北の「足」がサヨナラ勝ちを呼び込んだ。2-2の同点で迎えた九回裏、自慢の機動力を発揮し、内野安打3本で投手戦にヒリヒリを打った。

さらに、塁上から相手に無言のプレッシャーを与え続け、二盗にも成功。西岡の内野安打で三塁に進むと、松岡の内野安打の間にサヨナラのホームを踏み、「松岡が必死に頑張ってくれた」と喜んだ。

自慢の「足」勝利呼ぶ

その立役者は、50歳を6秒フラットで走る河原。「自分たちの野球ができていなかった。走塁を軸に、どんな形でもいいからつないで泥くさく1点を取る」。1死走者なしで迎えた打席。「僕が出ないと、点が入らない。打球にスピードがなくて、いけないと思った」と内野安打で出塁した。

足をつりながらも自責点1で完投したエース松岡は「バットイングはフライが多かった。そこを反省し、次の試合は持っているものを全部出したい」。より機動力を生かすために、打力の向上を誓った。(渡部竜太郎)



【松山南-松山北】9回裏松山北2死一、三塁、松岡の内野安打で三走・河原(右)が生還し、サヨナラ勝ちを収めた
|| 坊っちゃんスタジアム(撮影・岡敦司)

【松山南】

打点	3	0	2	1	0	1	0	0	0	2	0
安打	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
三塁打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二塁打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一塁打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
犠牲打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盗塁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
失策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
球数	25	3	2	3	4	2	3	1	0	2	3
投手	大森	赤羽	野村	森	橋本	南	河原	立木	三好	大上	松岡
打点	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
三塁打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
二塁打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一塁打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
犠牲打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盗塁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
失策	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
球数	41	14	0	9	25	5	0	6	9		

【松山北】打安点振球												
⑨	山	崎	0	0	0	1	0	1	0			
⑧	河	原	1	0	0	0	0	1	1			
⑦	三	好	5	3	0	0	0	0	0			
⑥	西	岡	4	2	1	0	1	1	1			
⑤	松	崎	5	4	1	2	1	3	0			
④	森	内	1	1	0	0	0	3				
③	竹	内	3	1	0	0	0	1				
②	大	松	4	0	0	0	0	0				
①	森	松	4	0	0	0	0	0				
犠盗失併残												
0 2 1 3 12 35 7 1 8 6												
投 手 回 打 安 振 球 責												
松 昭 9 38 5 6 9 1												



